

デマンド型交通による実証運行 説明会の質問について

デマンド型交通による実証運行について説明会を実施しました。その際に、参加者より頂いた質問と、市が回答した内容について公表いたします。なお、取りまとめの都合上、いただいたご意見は適宜要約しております。

1. 説明会の実施状況

(1) 開催日時、場所

- ・令和7年5月13日（火）午前10時～ 松水苑 大広間
- ・令和7年5月14日（水）午後 7時～ 市役所3階305会議室

(2) 参加者数

- ・松水苑 : 38名 市役所 : 5名

2. 質問内容と市の回答

※会議 : 藤井寺市地域公共交通会議

項目	意見の概要	当日の市の回答
運行車両について	・1台の乗車定員を超えた場合、対応できるのか。	・今後運行事業者が決定した際は、車両の定員を超える予約があった場合にも対応できるよう協議してまいります。
運行ルート・停留所について	・野中地区は近鉄バスが走っているため、デマンド型交通のルートから欠落している。どういう手段を使えばよいのか。	・既存交通を守るため、近鉄バス路線との重複を避けている。藤井寺駅やシュラホールなどの停留所からデマンド型交通へ乗り継いで頂き、目的地まで利用して頂きたいと考えております。なお、別途乗継割引も考えておりますので、割引制度の活用もご検討ください。
	・資料のルートには津堂付近に停留所がない。追加することは可能なのか。 ・北部と南部の乗り継ぎが大変な気がする。 ・南のルートでは乗り継がないと市役所へは行けない。直接行けるようルート設定をお願いする。	・運行ルートについては、1周1時間を超えると急激に利用率が低下するという事例もあり、会議では1周1時間以内のルート設定をすることになったものです。 今回ご提案頂きました運行ルート・停留所につきましては、上記時間を考慮し、乗り継ぎや公共空白地を少なくするため、可能な限り修正いたします。一部反映できない箇所もありますが、ルートや停留所については、実証運行の中で利用状況も見ながら変更することも考えており、運行事業者とも協議しながら適宜対応したいと考えております。

運賃について	・松水苑の利用者にはフリーパス券を導入するなど考えてほしい。 ・定期券や回数券などを考えてほしい。 ・毎日利用する高齢者から、運賃をとるのはどうかと思う。	・会議では、多目的での利用、事業の持続性、受益者負担の観点から有償での実証運行を行うこととなったものです。なお、運賃の支払い・利用方法につきましては、今後実証運行を実施していく中で利用者の意見を踏まえながら検討してまいります。
利用方法について	・当日の予約はできないのか。 ・高齢者には電話予約が難しいのではないか。	・各種予約方法については、まずは前日の電話予約での対応を予定しております。具体的な予約方法につきましては、今後事業者との協議事項となりますが、実証運行を実施していく中で利用者の意見を踏まえながら、段階的に様々な予約方法を検討してまいります。
	・ショートカットした場合の次の停留所の客は、定刻よりも早く待っておかないといけないのか。	・ショートカット等により、車両が早く到着している場合でも、その停留所の出発時刻までは車両が待っていますので、通常どおり予約された時間に停留所に来ていただければ問題ありません。
実証運行期間について	・実証運行期間について、6ヶ月間は短すぎる。	・実証運行期間について、まずは6ヶ月間実施することを会議で決定しました。改善事項等があり、更なる実証運行の実施が必要な場合は、期間の延長を検討してまいります。
その他	・この事業は市民目線なのか、利益重視なのか教えてほしい。	・持続可能な公共交通を考えて市民目線でこの事業を行っています。